

テーマ3（産業建設常任委員会）

産業支援の在り方 ～雇用の場の確保～

■ このテーマを選んだ理由・背景

第五次総合計画後期基本計画において、重点戦略のひとつに「大変革期を乗り越える産業イノベーションの推進」が掲げられており、強靱で持続可能な産業構造を構築し、地域経済の活性化と新たな雇用や働き方の創出を図り、生活基盤の安定化を目指すことが示されています。また、新潟県柏崎市希望と活力ある地域産業振興基本条例が制定されていることから、産業建設常任委員会の調査研究テーマを『産業支援の在り方』としました。

現在の柏崎市において、企業への支援や就労支援など、さまざまな支援を行っていますが、これから就職する世代や、その保護者世代にとって、働き手のニーズに合った支援策となっているのか、市民の皆さまからご意見を頂きたい、今回のこのテーマを選びました。

■ こんなことを聞かせてください

・働く場をどのように生み出すか

あなたご自身の、または、あなたの身近な方の、働く場は魅力的ですか。現在だけでなく、過去においてもいかがでしょうか。

・企業誘致および起業支援について

柏崎市に誘致してほしい企業はありますか。
子どもや孫に働いてほしい業種は何ですか。

■ 補足資料

- ① 人材確保・人材育成 (A4 1ページ)
- ② 柏崎市企業立地促進助成金支出状況過去データ資料 (A4 1ページ)